

令和 4年度

エコアクション21

環境経営レポート



運用期間(令和4年1月～令和4年12月)



株式会社 中央建設工業

令和 5 年 2月28 日



目 次

1.組織の概要	・ ・ ・ ・ ・	P2
2.対象範囲	・ ・ ・ ・ ・	P2
3.環境経営方針	・ ・ ・ ・ ・	P3
4.環境経営目標	・ ・ ・ ・ ・	P4
5.環境経営計画	・ ・ ・ ・ ・	P5
6.環境経営計画に基づき実施した取組内容及び 実施体制	・ ・ ・	P6 P7
7.環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価 並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	・ ・ ・	P8 P9
8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果,並びに違反,訴訟等の有無	・ ・ ・	P10
9.代表者による全体の取組状況の 評価及び見直しの結果	・ ・ ・	P11

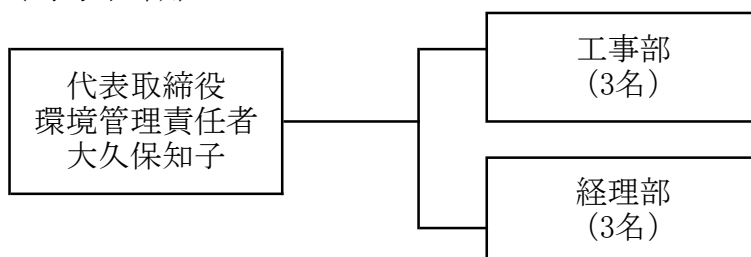
1.組織の概要

(1)事業者名 代表者氏名	株式会社 中央建設工業 代表取締役 大久保 知子																								
(2)所在地	本社 〒839-0851 福岡県久留米市御井町2436番地1																								
(3)環境管理責任者 担当者連絡先	代表取締役 大久保 知子 事務局(総務部) 青木 順子 TEL 0942-43-3111 FAX 0942-43-3114 Email t-ohkubo@hop.ocn.ne.jp																								
(4)事業内容	県知事 許可(般-3) 第17116号 土木工事業、管工事業、水道施設工事業 とび・土工工事業、ほ装工事業 解体工事業																								
(5)事業規模	(対象活動) 産業廃棄物収集運搬業 (県知事 許可 04000157538) ※業として行っていない <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>H31</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>百万円</td> <td>176</td> <td>183</td> <td>199</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>従業員数</td> <td>人</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>床面積</td> <td>m²</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単位	H31	R2	R3	R4	売上高	百万円	176	183	199	129	従業員数	人	7	7	7	7	床面積	m ²	34	34	34	34
項目	単位	H31	R2	R3	R4																				
売上高	百万円	176	183	199	129																				
従業員数	人	7	7	7	7																				
床面積	m ²	34	34	34	34																				
(6)事業年度	1月～12月 評価及び見直しの結果																								
工事内容	公共工事、下水道工事、漏水修繕工事など																								

2.対象範囲

全組織、全活動が認証・登録範囲です。

(対象組織)



環境経営方針

株式会社 中央建設工業は、事業活動を通して快適な環境を目指し、地球環境の保全と限りある資源の有効的活用を認識し、EA21を活用して、全社員一体となり地球環境経営維持改善活動及び、環境経営の継続的改善に取り組み推進します。

《行動指針》

1. 環境負荷削減のため、次のことに取り組みます。
 - ①電気・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ②水資源の節水
 - ③一般廃棄物及び産業廃棄物の分別と適正処理
 - ④環境に配慮した施工の推進
2. ボランティア活動、地域環境美化活動に参加し、社会貢献に努めます。
3. 環境関連法規や当社が約束した方針を遵守します。
4. 環境経営活動レポートを作成し、公表します。

制定日 平成 22 年 10 月 5 日
改定日 令和 2 年 8 月 4 日

株式会社 中央建設工業

大久保 知子

環 境 経 営 目 標









環境経営目標		当該事業所	単位	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	二酸化炭素排出量の削減	全体	kg-CO2	67,002	66,332以下 (1%)	65,662以下 (2%)	64,992以下 (3%)
		本社		3,494	3,459以下 (1%)	3,424以下 (2%)	3,389以下 (3%)
		現場		63,508	62,873以下 (1%)	62,238以下 (2%)	61,603以下 (3%)
(1)	電気使用量の削減	本社	kWh	3,765	3,727以下 (1%)	3,690以下 (2%)	3,652以下 (3%)
(2)	ガソリン使用量の削減	本社	L	788	780以下 (1%)	772以下 (2%)	764以下 (3%)
		現場		2,395	2,371以下 (1%)	2,347以下 (2%)	2,323以下 (3%)
(3)	軽油使用量の削減	現場	L	22,462	22,237以下 (1%)	22,013以下 (2%)	21,788以下 (3%)
(4)	灯油使用量の削減	本社	L	108	107以下 (1%)	106以下 (2%)	105以下 (3%)
2	水使用量の削減	本社	m ³	196	194以下 (1%)	192以下 (2%)	190以下 (3%)
3	廃棄物排出量の削減	本社	kg	24.7	24.5以下 (1%)	24.2以下 (2%)	24.0以下 (3%)
		現場	t	134	133以下 (1%)	131以下 (2%)	130以下 (3%)
4	地域貢献活動の推進	全体	回/年間	7	7回以上	7回以上	7回以上
5	環境に配慮した施工の推進	現場		-	目標値は設定せず 各現場毎に該当項目を実施する。	目標値は設定せず 各現場毎に該当項目を実施する。	目標値は設定せず 各現場毎に該当項目を実施する。

※()内%、令和2年度の実績をベースとしての削減率を示す。



使用電力の二酸化炭素排出量は九州電力の令和2年度調整後排出係数0.371kg-CO₂/kWhを使用しました。

環境経営計画








1. 二酸化炭素排出量の削減(責任者:大久保)

取組目標	該当事業所	達成手段	担当者	SDGsの取組み
1 電気使用量削減	本社	1 終業後は、出来る物は主電源から切る	切明	  
		2 すだれの活用(夏場6月～9月)		
		3 不要な照明は消灯し、昼光を有効利用する		
2 ガソリン使用量削減	本社	1 アイドリングストップ	切明	    
		2 急発進・急加速の禁止		
		3 タイヤの空気圧を定期的に確認する(給油時にチェックすること)		
		4 効率的なルートで運行する		
	現場	1 アイドリングストップ	福山	
		2 急発進・急加速の禁止		
		3 タイヤの空気圧を定期的に確認する(給油時にチェックすること)		
		4 効率的なルートで運行する		
		5 不要な荷物は積まない		
		6 不要な荷物は積まない		
3 軽油使用量削減	現場	1 重機の定期点検整備の実施	福山	
		2 重機の無駄な動きをなくす		
		3 重機の停止時にはエンジンを停止する		
4 灯油使用量削減	本社	1 ファンターのフィルターをこまめに清掃する	青木	
		2 設定温度を±23度に設定する		
		3 ウォームビスを実行する(冬場11月～3月)		


2. 水資源の節水(責任者:大久保)

取組目標	該当事業所	達成手段	担当者	SDGsの取組み
1 節水活動	本社	1 必要に応じて水を使う	青木	 




3. 廃棄物排出量の削減(責任者:大久保)

取組目標	該当事業所	達成手段	担当者	SDGsの取組み
1 廃棄物排出量の削減	本社	1 両面印刷・両面コピーの徹底・会議用資料や事務手続き書類の簡素化に取り組む	青木	      
		2 裏紙の使用・使用済み封筒の再利用		
	現場	1 廃棄物管理票(マニフェスト)をもとに廃棄物の適正処理を確認する	福山	
		2 他現場と資材を共有し廃棄物の量を抑制する		
		3 (アスファルト殻)付着した路盤材を出来る限り落とす		
4 (コンクリート殻)土砂等を振り落とす				
5 (その他)混合産廃にならないように分解など行いリサイクルに回せるものはリサイクルに出す				

4. 環境保全活動の実施・維持する(責任者:大久保)

取組目標	該当事業所	達成手段	担当者	SDGsの取組み
1 教育・訓練の実施	全体	1 緊急事態対応への訓練の実施	福山	
2 地域貢献活動	全体	1 ボランティア活動(近隣の道路清掃等)を定期的に行う	青木	
		2 地域防災に関する自主活動を行う		

5. 環境に配慮した施工の推進(責任者:大久保)

取組目標	該当事業所	達成手段	担当者	SDGsの取組み
1 環境に配慮した施工・工法及び再生資源の利用	現場	1 積極的なエコ資機材の使用(ソーラー及びハイブリッド製品の使用等)	現場 責任者	  
		2 超低騒音型、低振動型の機械の選定		
		3 第3次基準値排出ガス対策型、排出ガス2006年基準適合車の建設機械の選定		
		4 リサイクル製品の活用		
		5 事故防止等の対策		
		6 作業現場周辺環境の整備(作業中の粉塵防止対策及び現場周辺の清掃)		
		7 現場周辺地域との調和(地域とのコミュニケーションを深め苦情防止等に繋げる)		

※ 化学物質使用量の把握 施工段階で使用する製品等に含まれる化学物質(接着剤・防水剤・塗料等)をSDSで把握し、適正に保管・管理する。

6.環境経営に基づき実施した取組内容

1.二酸化炭素排出量の削減

1-2 すだれ

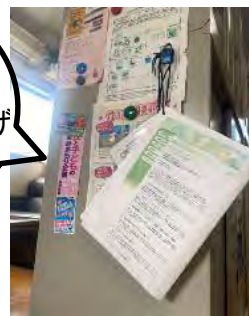
(室内の温度が下がリエアコンの温度を一度でも下げられる。)



2.3 省エネ日常点検チェックリスト

(毎日チェックすることにより周知される。)

取組に必要な
場合の手順書
を数カ所に下げ
てます。

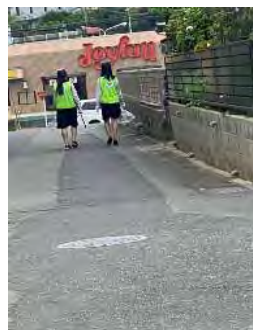


4.環境保全活動の実施

2、地域貢献活動

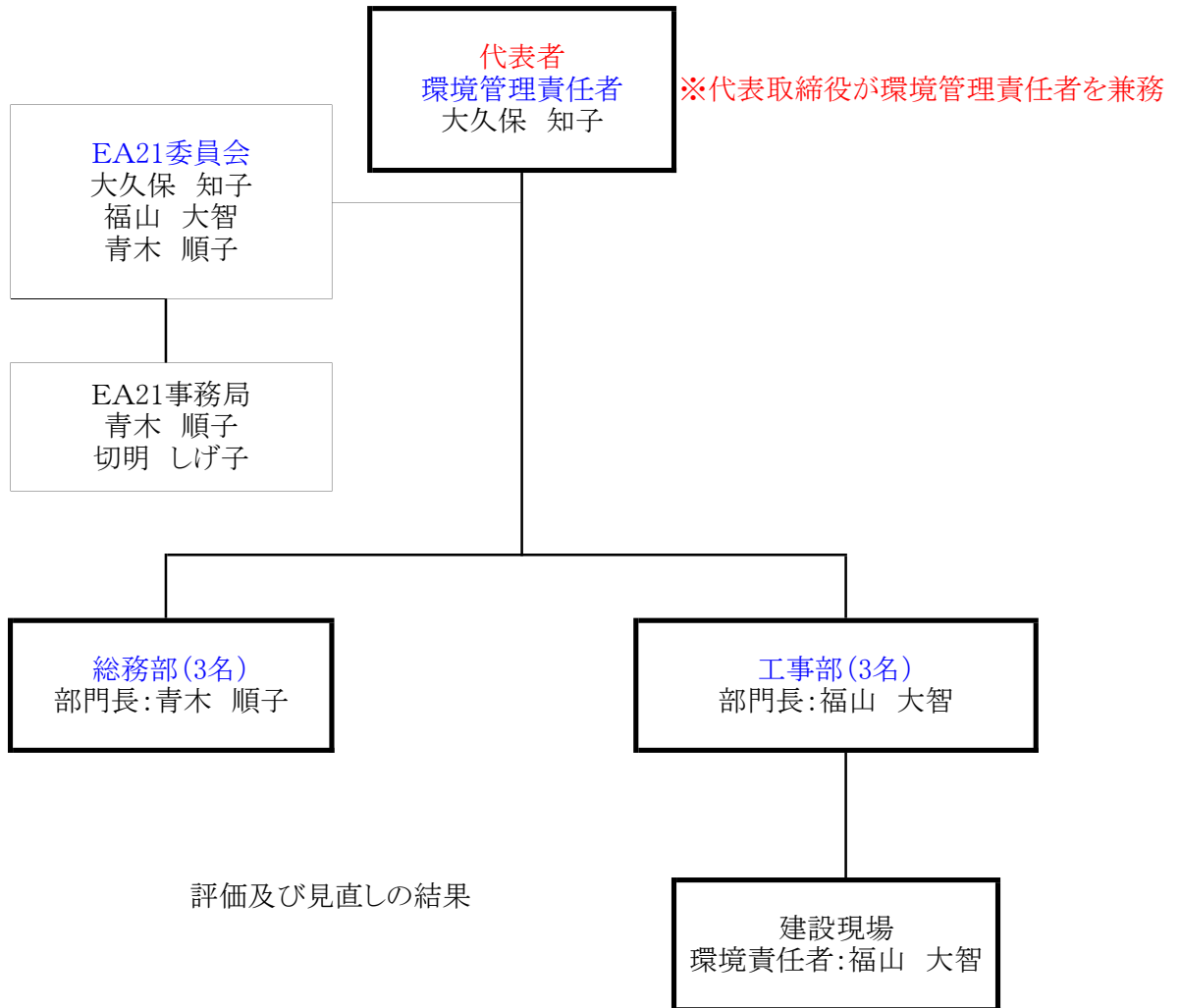
2-1ボランティア活動

2-2地域防災に関する自主活動



EA21実施体制(建設業)

従業員数 7名



評価及び見直しの結果

役割分担表

	役割・責任・権限
代表者 環境管理責任者	全体統括、環境経営方針の設定、環境への取組を実施するための資源の準備、 全体の評価と見直し 環境経営システムの構築・運用・維持 各自の役割、責任及び権限を定め、全従業員に周知 環境文書の制改定
EA21委員会	六か月に1回開催し、環境経営目標の達成状況及び環境計画の実行状況を審議 する
EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
総務部	水消費量、事務所の廃棄物排出量、地域貢献活動の管理 電気使用量、事務所のガソリン使用量、灯油使用量の管理
工事部	現場の燃料(ガソリン、軽油)、廃棄物管理 教育・訓練の実施、環境に配慮した施工の推進の管理

記録の保存期間は三年とする

7. 環境経営目標の実績

項目	単位	令和2年度	令和4年度	令和4年度	評価		
		(基準値)	(目標値)	(実績値)			
全体	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	67,002	65,662以下 ※1 (2%)	31,176 (211%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
本社	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	3,494	3,424以下 (2%)	3,618 (94%)	△	環境経営目標を基に実施しています。
	電気使用量の削減	kWh	3,765	3,690以下 (2%)	4,123 (90%)	△	環境経営目標を基に実施しています。
	ガソリン使用量の削減	L	788	772以下 (2%)	797 (97%)	△	環境経営目標を基に実施しています。
	灯油使用量の削減	L	108	106以下 (2%)	96 (110%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
	水使用量の削減	m ³	196	192以下 (2%)	120 (160%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
	廃棄物排出量の削減	kg	24.7	24.2以下 (2%)	24 (100%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
現場	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	63,508	62,238以下 (2%)	27,558 (226%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
	ガソリン使用量の削減	L	2,395	2,347以下 (2%)	1,305 (180%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
	軽油使用量の削減	L	22,462	22,013以下 (2%)	9,508 (232%)	○	環境経営目標を基に実施しています。
	廃棄物排出量の削減	t	134	131以下 (2%)	726 (18%)	×	目標年度が廃棄物排出量がすくない工事でした。今年、水道施設工事の為、産業廃棄物多くなっているのが原因です。
	環境に配慮した施工の推進	-	-	目標値は設定せず各現場毎に該当項目を実施する	カブセルアルミ型高輝度看板(CO2削減) 4枚 スリックハーブプライム(CO2削減) 2袋 ソーラーキングミニ 8個 超低騒音型バックホウ 11台 超低騒音型フェラーバンチャ 1台 超低騒音型溶接機 1台 少数特例基準適合車 1台 等 残土排出時のダンプトラックへの過積載防止 水質汚濁防止対策として、コンクリート打継処理剤を使用しレイトン除去作業を削減 粉塵防止対策として乾燥した埋戻材、路盤への散水 工事前の挨拶まわり交通規制の予告版設置 地元農家の要望に対応	○	環境経営目標を基に実施しています。
全体	地域貢献活動の推進	回/年	7	7回以上 (±0回)	ぐるめクリーンパートナー…5回 風水災害河川巡回…毎月1回 普導寺校区ボランティア活動…1回	○	地域貢献活動実施出来ています。ゴミが少しでも減少するように、続けます。

※1 目標値の欄の()の数値は、令和2年度の基準値をベースとしての削減率を示す。

※2 実績値の欄の()の数値は、目標値に対する削減率又は増加率を示す。

削減率(目標値/実績値)×100 増加率(実績値/目標値)×100

使用電力の二酸化炭素排出係数は九州電力の令和2年度年度調整後排出係数0.371kg-CO₂/kWhを使用しています。

化学物質使用量の把握 施工段階で使用する製品等に含まれる化学物質(接着剤・防水剤・塗料等)をSDSで把握し、

適正に保管・管理を行った。今後も継続して取り組む。

凡例

○:達成率≥100%

△:100%>達成率≥90%

×:達成率<90%

7.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境経営計画の取組結果の評価(本社)	
1 電気使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。寒暖の変化によりエアコン使用が原因です。	継続して実施します。
2 ガソリン使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。書類提出、講習、パトロールの場所が遠いのが原因です。	継続して実施します。
3 灯油使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
4 水使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
5 廃棄物排出量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
環境経営計画の取組結果の評価(現場)	
1 ガソリン使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
2 軽油使用量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
3 廃棄物排出量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。今年度は水道施設工事が多く、As殻・Co殻の排出量が多くなっている事が原因で目標達成出来ていません。	継続して実施します。
4 環境に配慮した施工の推進	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。
環境経営計画の取組結果の評価(全体)	
1 二酸化炭素排出量の削減	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施していますが、仕事の内容により廃棄物排出量が原因です。	継続して実施します。
2 地域貢献活動の推進	次年度の環境目標及び環境経営計画
環境経営計画を基に実施しています。目標達成出来ています。	継続して実施します。

※化学物質使用量の把握 施工段階で使用する製品等に含まれる化学物質(接着剤・防水剤・塗料等)をSDSで把握し、適正に保管・管理を行った。今後も継続して取組む。

8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物委託基準の遵守	適
	産業廃棄物処理の義務	適
	処理基準の遵守	適
	保管基準の遵守	適
	建設廃棄物の保管	
	許可業者への委託	適
	委託基準の遵守	適
	多量排出事業者の義務	
	管理票(マニフェスト票)の交付	適
	管理票(マニフェスト票)の写しの保存期間	適
	管理票(マニフェスト票)に関する知事への定期報告	適
	管理票(マニフェスト票)の写しの送付を受けるまでの期間	適
	虚偽の管理票の交付禁止	適
	管理票交付者が講ずべき措置	適
	投棄禁止	適
	焼却禁止	適
	報告の徴収	適
	下請人が行う保管に関しては、保管基準の遵守	
	下請人による一定の廃棄物の運搬の遵守	適
	資源の有効な利用の促進に関する法律(ラージリサイクル法)	再生資源の発生した工事現場の利用・計画の作成保管
再生資源の利用の促進・計画の作成保管		適
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	建設業等を営む者の責務	適
	分別解体等実施義務	適
	届出に係る事項の説明義務	適
	請負契約に係る書面の記載事項	適
	再資源化等実務義務	適
	発注者への報告等	適
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(オフロード法)	使用の制限	適
	適応除外	適
	特定特殊自動車を業として使用する者が守るべき指針	
騒音規制法	特定建設作業の事前届出	
	規制基準の遵守	
振動規制法	特定建設作業の事前届出	
	規制基準の遵守	
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	自動車の所有者の責務	適
	使用済自動車の引渡義務	
	再資源化預託金等の預託義務	
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	事業者及び消費者の責務	適
	料金の請求	
使用済小型家電の再資源化等に関する法律(小型家電リサイクル法)	事業者の責務	適

当社関連の環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反は無く、関係機関等からの指摘も無く、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

9.代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

地球環境経営維持改善活動及び、環境経営の継続的改善に取り組み推進します。(環境経営方針)を基に環境経営目標、環境経営活動と実施しています。

毎日の取り組みが、月毎の集計により結果として出ています。

結果により3ヶ月に1回の問題点の是正並びに予防の処置を行い、6ヶ月1回のEA21委員会により実行状況の審議を行っています。

その結果を各責任者より全員に周知出来ています。このまま継続し、経営に活かしていきたいと思えます。